

「魔法のプロジェクト2015～魔法の宿題～」

重度重複障害のある児童の

「○○してほしい」を引き出すiPadの活用

赤嶺 太亮

沖縄県立那覇特別支援学校

# 対象児Aさん



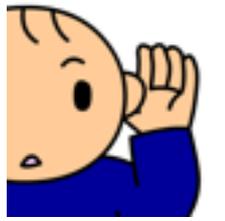
- ・小学部6年生男児
- ・脳性まひ
- ・自立活動主体の教育課程
- ・視覚障害があり  
聴覚刺激に敏感

遠城寺式・乳幼児分析的発達検査の結果

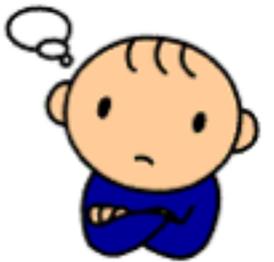
移動運動	手の運動	基本的 生活習慣	対人関係	発語	言語理解
0:5~0:6	0:0~0:1	0:5~0:6	0:2~0:3	0:4~0:5	0:0~0:1

# ■ Aさんの刺激に対する反応

定位反応 ◎ 聴覚刺激に耳をすませたような表情



探索反応 ○ 好きな刺激が止まると「ん？」という表情



快・不快 ○ パトカーのサイレンの音やトランポリンの揺れに「ウィ！」と声を出して笑顔を見せる



要求・拒否 —

注意喚起 —

有意語 —

## Aさんの課題

### 観察から

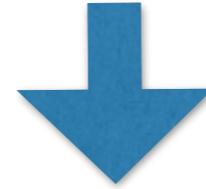
- 活動が終わると、無表情になり自己刺激  
(車イスをもぞもぞ、唇ブー)
- 関わりは受身的で、要求や拒否といった自分からの表出が見られず、教師が対象児の気持ちを推し量りながら関わっている

# 指導のねらい (障害の重い子の主体性をのばすには?)

## 取り組み①

どんな反応?

何かしらの反応 (身体の動きや発声)

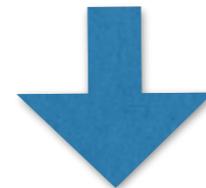


自分の身体の動きが

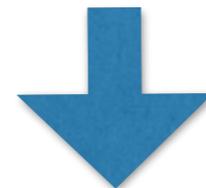
## 取り組み②

この楽しさ  
の積み重ね

周囲の大人や物の反応を引き出していく



やってみようかな??



## 取り組み③



学校



家庭

**身振りや発声で要求を表現**

先生遊んでよ! もっとやってよ!

# 取り組み①

要求や拒否の反応を探る

# ■ 取り組み① 要求や拒否の反応を探る

## 【手続き】

- 様々な聴覚刺激を提示。要求や拒否のサインと捉えられそうな微細な反応を改めて探る
- 活動の様子を動画撮影及びアプリ「Numbers」で作成した記録表で分析



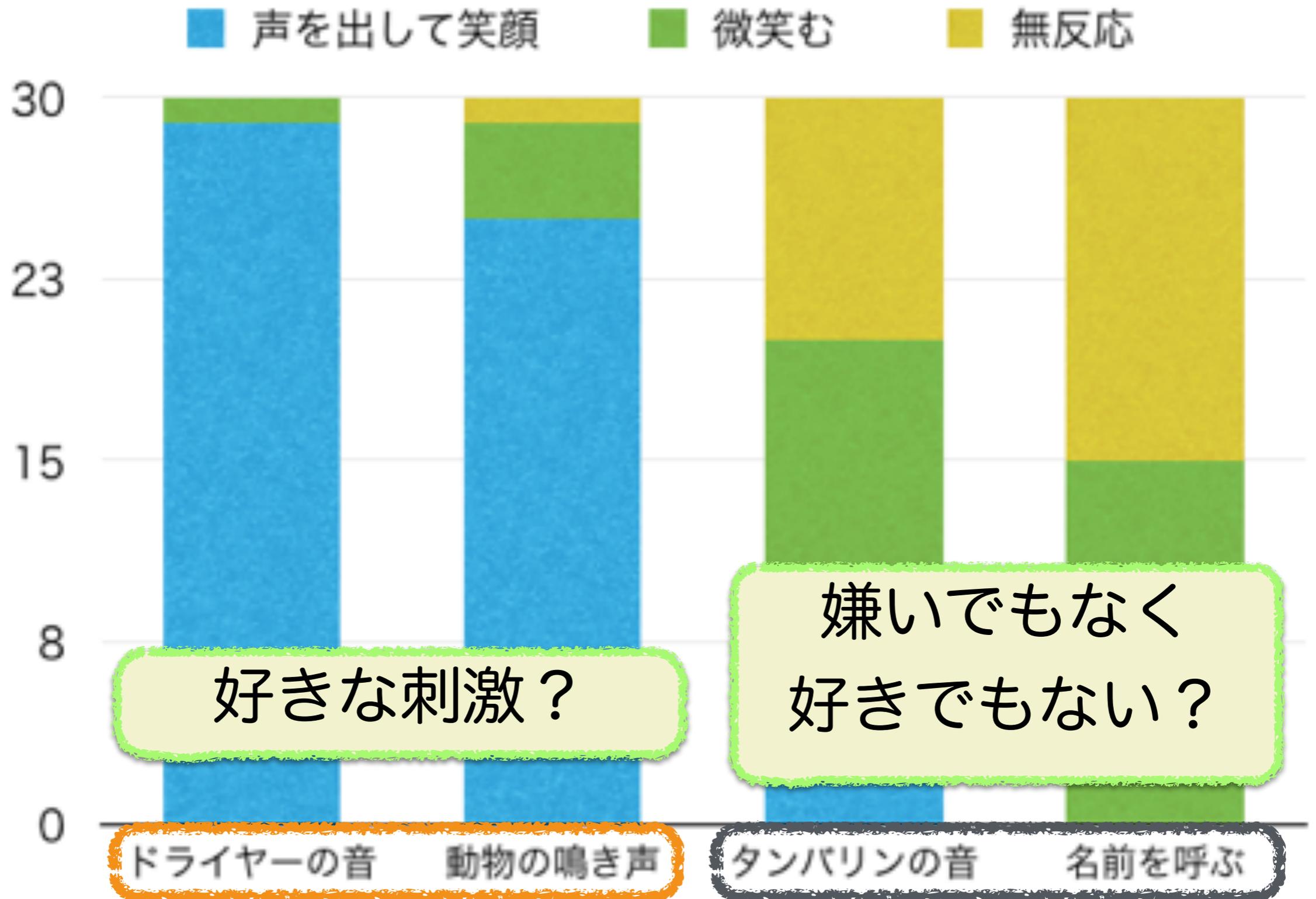
# 取り組み① 要求や拒否の反応を探る

## 記録表の一部

		6月25日	
刺激	状況	表情	左手の動き
ドライヤーの音	刺激の提示前	無表情	机の淵を指先で触れる
	刺激を与える	笑顔	力が入りその勢いで肘をグッと曲げ左肩を触わる
	刺激を止める	唇を「ブー」っと鳴らしている	指先で左肩を強く触わる
	じっと待つ	唇を「ブー」っと鳴らしている	指先で左肩を強く触わる
	刺激を再提示	笑顔	グッと力が入り指先で左肩を強く触わる

# 取り組み① 要求や拒否の反応を探る

刺激が提示されているときの「表情」について



# ■ 取り組み① 要求や拒否の反応を探る

好きな刺激と思われる「ドライヤーの音」を使って  
要求サインと捉えられそうな表情や身体の動きを探る

「ドライヤーの音」きく前



きいているとき (15秒)



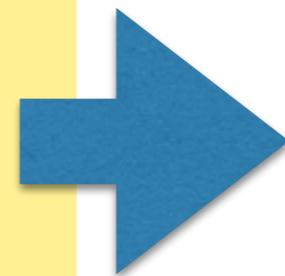
中断 (15秒)



きいているとき (15秒)



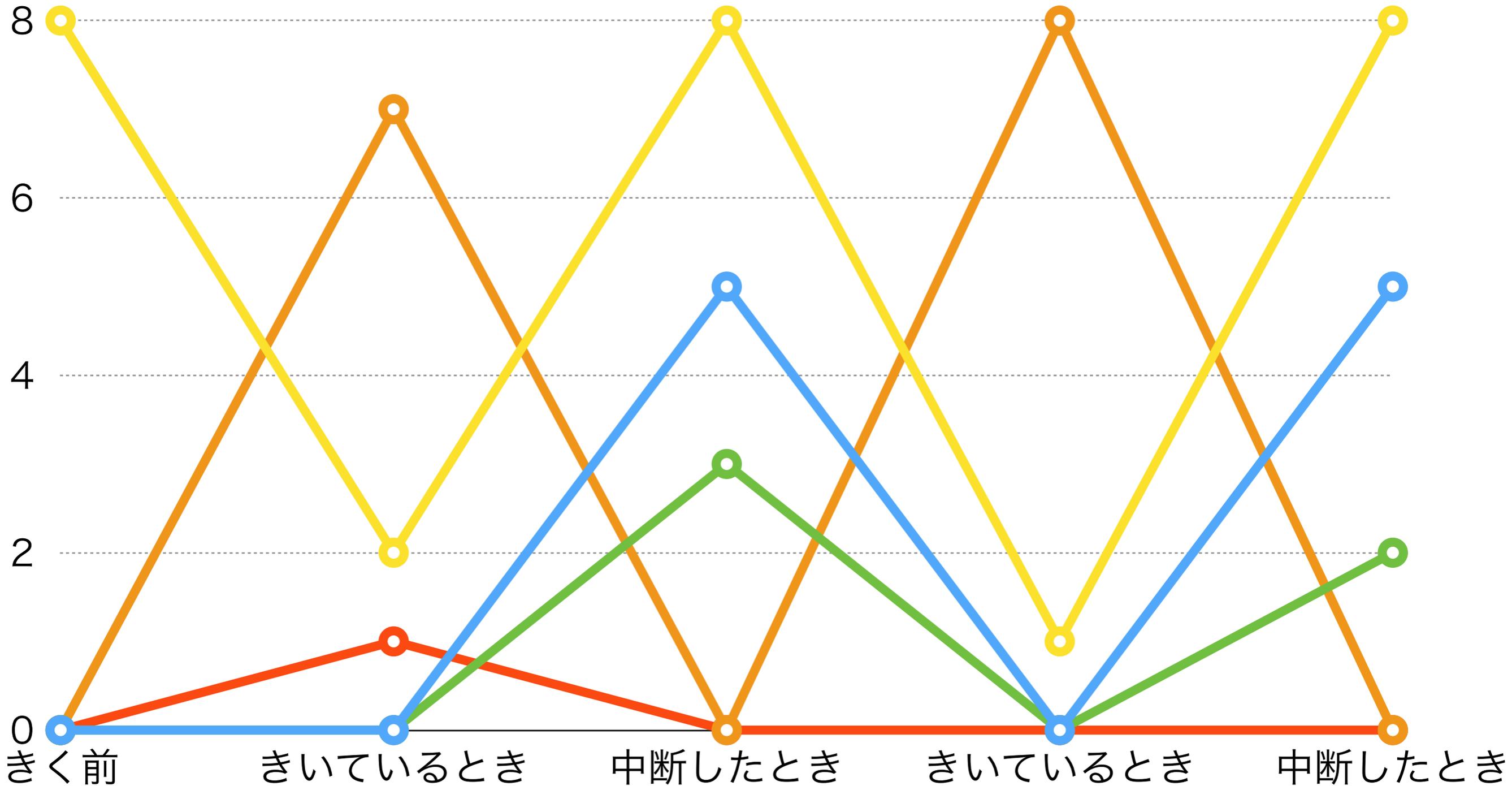
中断 (15秒)



1 試行×8回

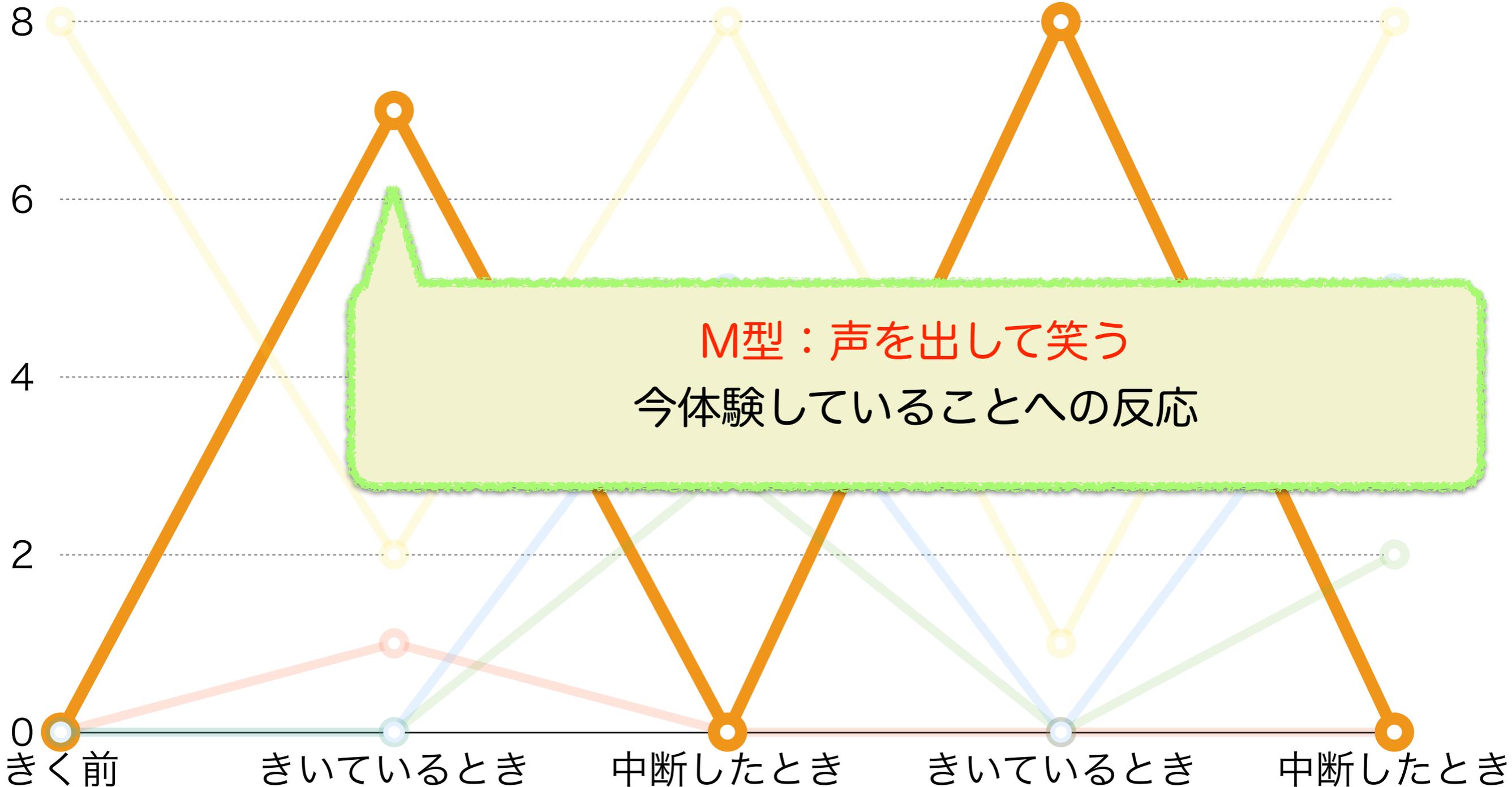
# 取り組み① 要求や拒否の反応を探る

- 唇をブーと鳴らす
- 指先で車いすやテーブルをもぞもぞ触る
- 微笑む
- 怒ったような声を出す
- 声を出して笑う



# 取り組み① 要求や拒否の反応を探る

- 唇をブーと鳴らす
- 指先で車いすやテーブルをもぞもぞ触る
- 微笑む
- 怒ったような声を出す
- 声を出して笑う



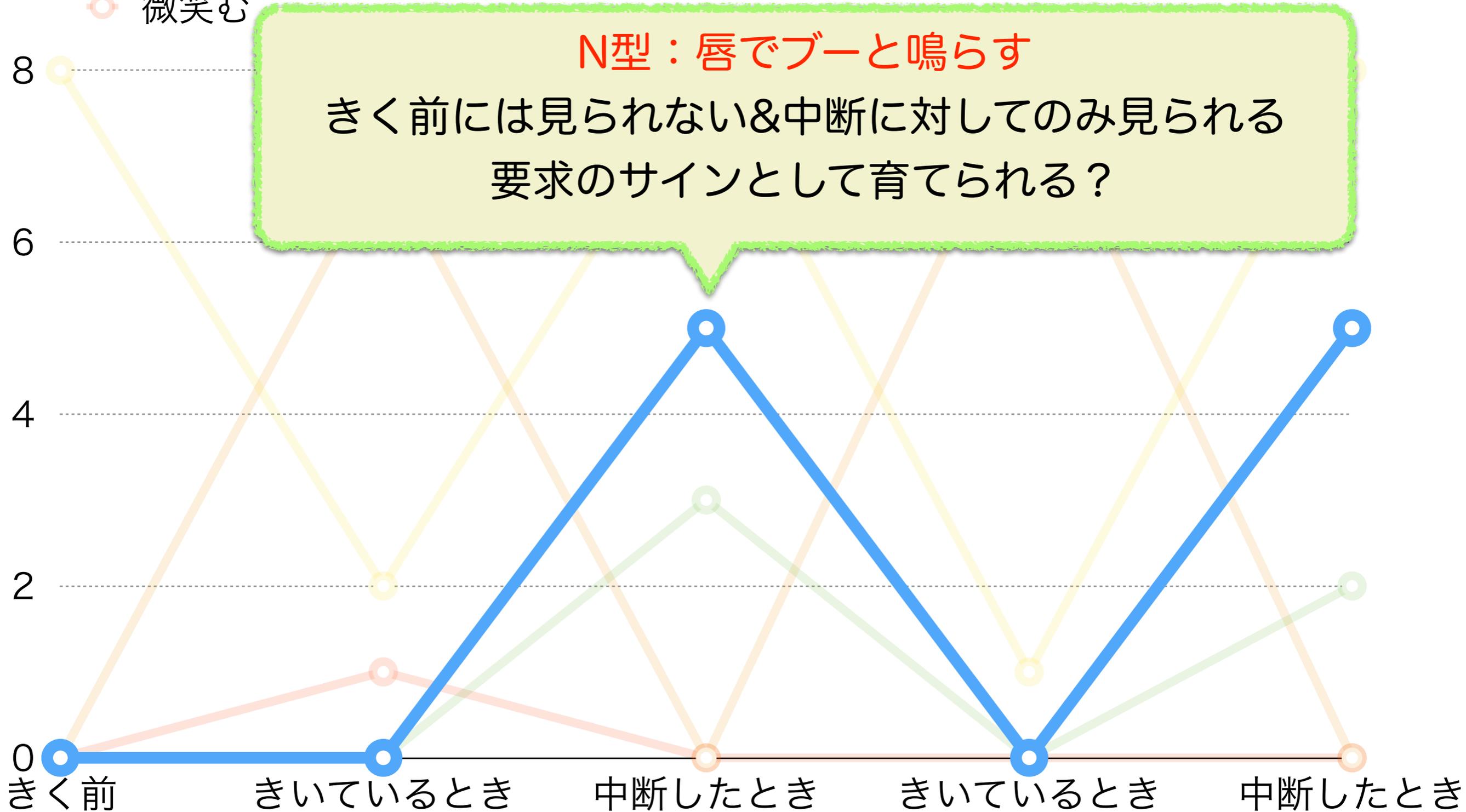
# 取り組み① 要求や拒否の反応を探る

- 唇をブーと鳴らす
- 指先で車いすやテーブルをもぞもぞ触る
- 微笑む
- 怒ったような声を出す
- 声を出して笑う



# 取り組み① 要求や拒否の反応を探る

- 唇をブーと鳴らす
- 指先で車いすやテーブルをもぞもぞ触る
- 微笑む
- 怒ったような声を出す
- 声を出して笑う

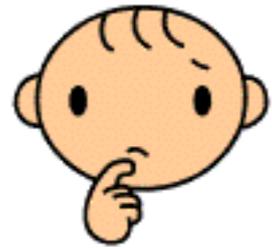
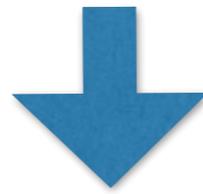


## 取り組み②

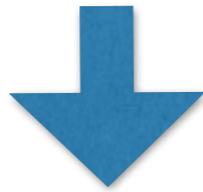
「唇ブー」で先生たちが応えてくれる  
という気づきや楽しさの積み重ね

取り組み② 「唇ブー」で先生たちが応えてくれる  
という気づきや楽しさの積み重ね

快の刺激を中断



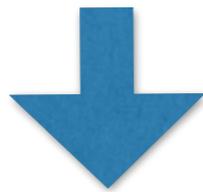
Aさんが「唇ブー」で訴える



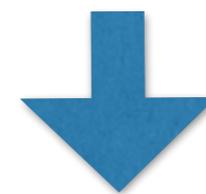
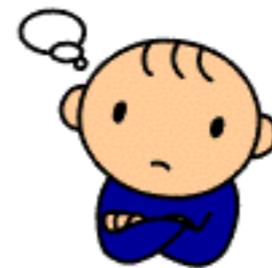
期待通りの刺激



期待したものと違う刺激



「自分からのアクションで  
楽しいことが起こる」



「おや？」 「なぜ？」  
「もっとやりたいのに」

■ 取り組み② 「唇ブー」で先生たちが応えてくれる  
という気づきや楽しさの積み重ね

「唇ブー」で好きな刺激を要求する様子（5月）

動画

■ 取り組み② 「唇ブー」で先生たちが応えてくれる  
という気づきや楽しさの積み重ね

様々な方法で要求を伝えようとする様子（11月）

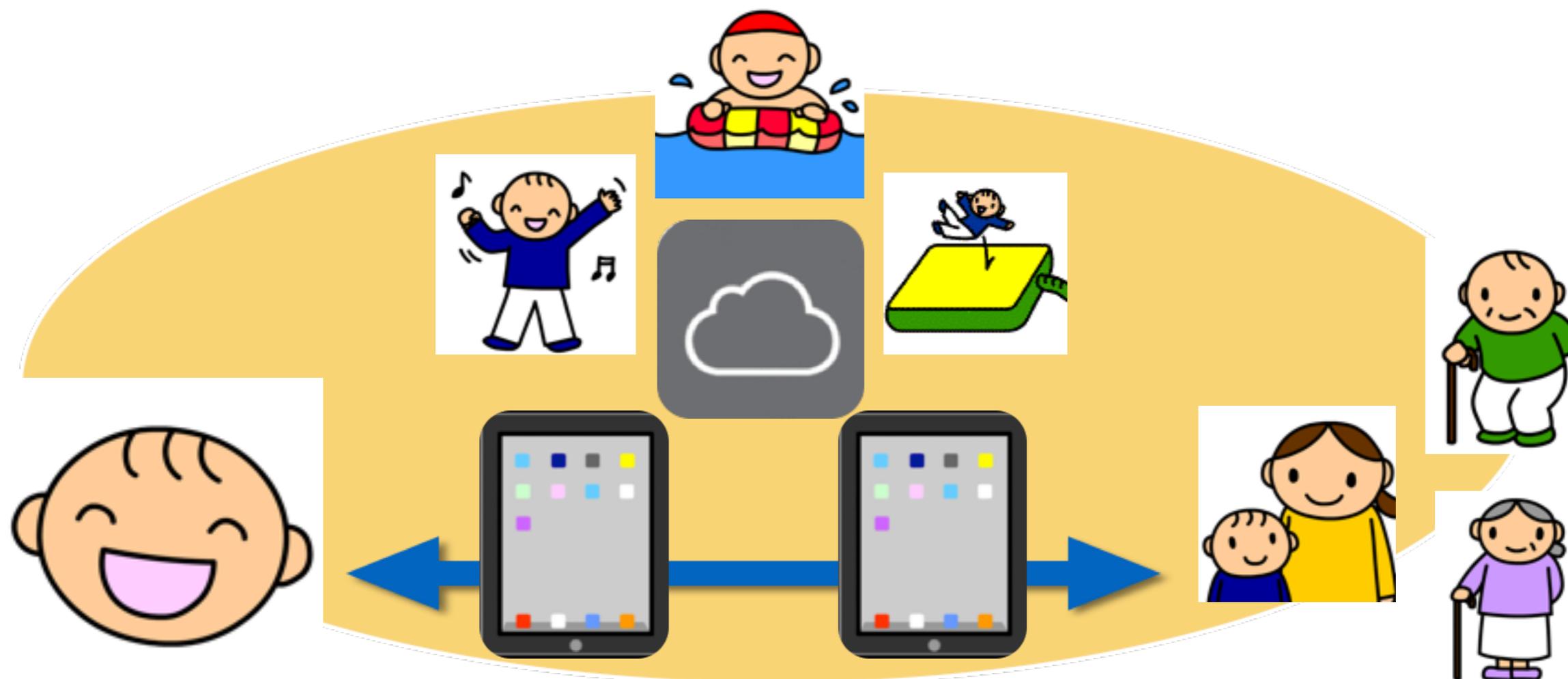
動画

## 取り組み③

保護者と「Numbers」のデータや  
活動の動画、写真を共有

## 取り組み③ 保護者と「Numbers」のデータや活動の動画、写真を共有

保護者に対して対象児の新しく捉えられた実態や引き出された要求のサインをもとに「対象児から外界に働きかけてコミュニケーションしようとしているんですよ」ということを保護者に知ってもらいたい。



## 取り組み③ 保護者「Numbers」のデータや活動の動画、写真を共有



### 保護者の感想

- ・ お家でも好きなテレビCMが終わったらブーブーすることが増えました。
- ・ 朝、教室に入るまでは静かだったのに、教室に入ると唇でブーブー言ってるね。何かしてほしいのだと思います。
- ・ A君が自分から周りに働きかけようとしていることに私も気づきました。

Aさんの変化  
と  
考察



# Aさんの変化



好きな刺激中断後、「唇ブー」までの時間が短くなった

(秒)

10

8  
7.5

7

5

3

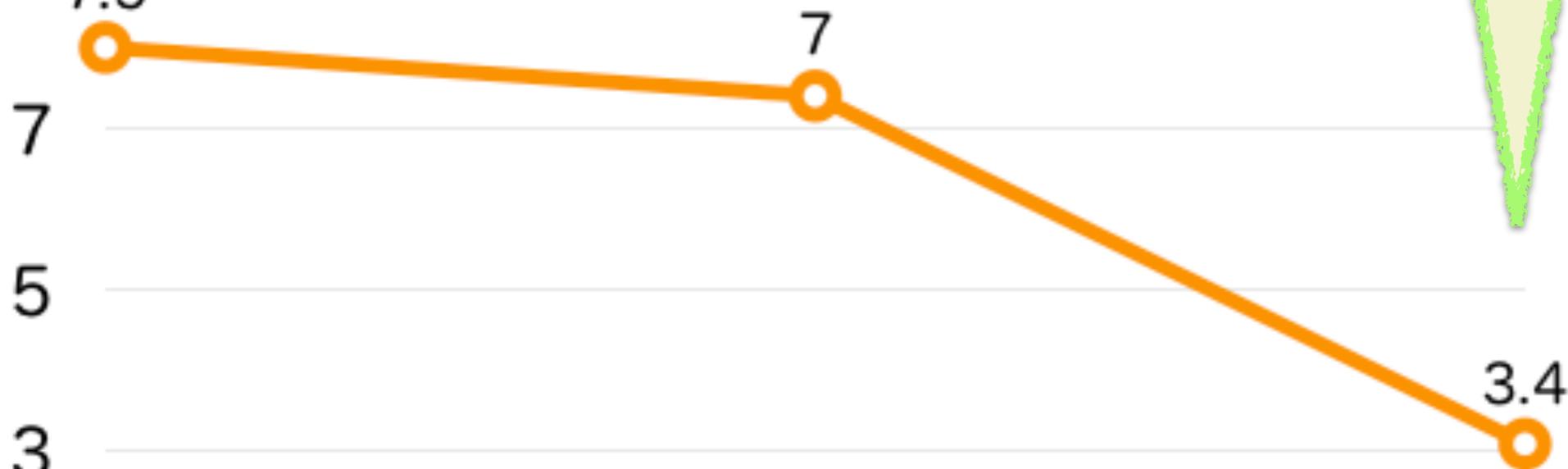
2

6月

7月

12月

「唇ブーをすると要求が伝わる」という  
因果関係をAさんが理解した結果





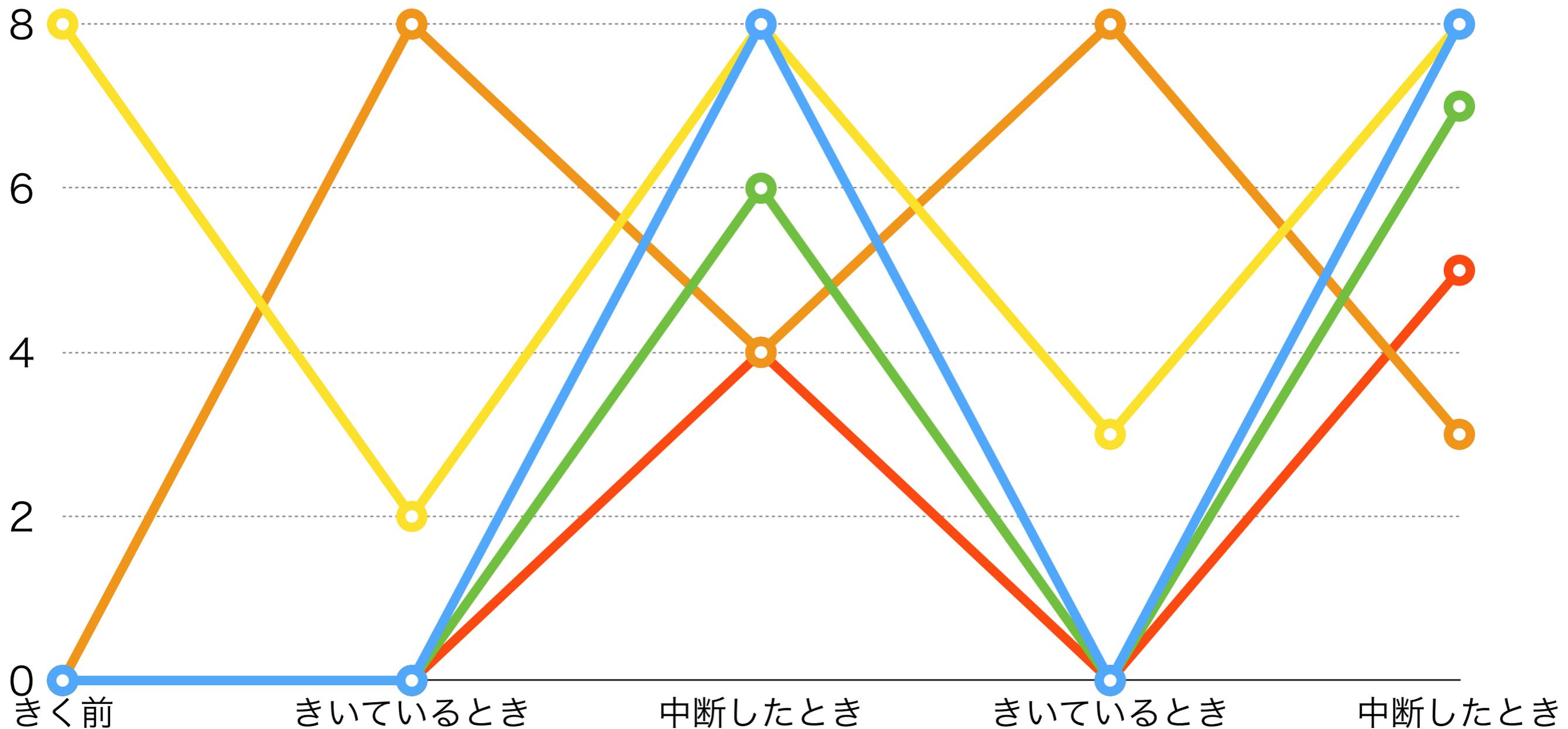
# Aさんの変化



## 自発的な働きかけの芽生えが見られるようになった

- 唇をブーと鳴らす
- 指先で車いすやテーブルをもぞもぞ触る
- 机をドンドン叩く

- 怒ったような声を出す
- 声を出して笑う





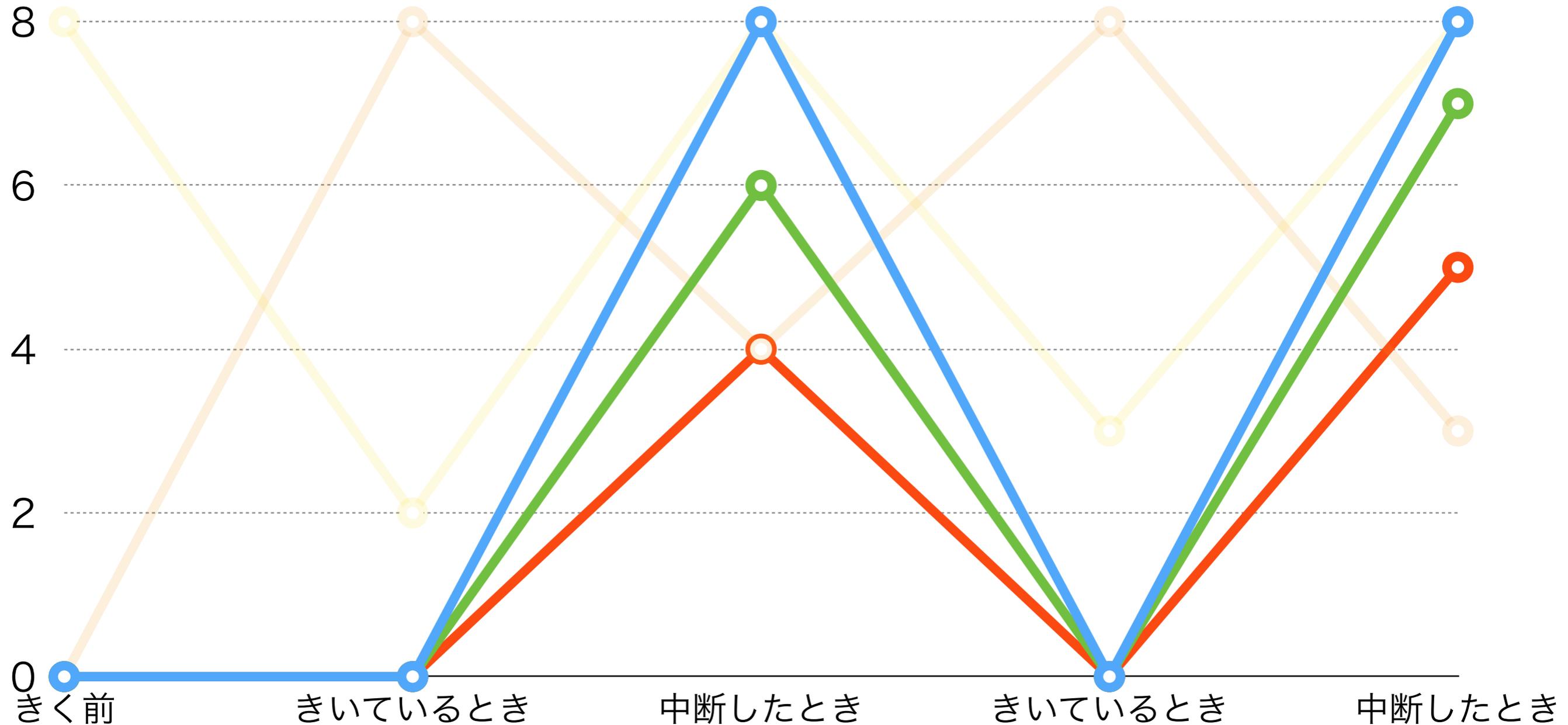
# Aさんの変化



## 自発的な働きかけの芽生えが見られるようになった

- 唇をブーと鳴らす
- 指先で車いすやテーブルをもぞもぞ触る
- 机をドンドン叩く

- 怒ったような声を出す
- 声を出して笑う



# ■ 考察



Aさんの変化として・・・

自発的な働きかけの芽生えが見られるようになった

- ・ 「本当にそうなの??」という問いかけと客観的な実態把握からスタート

観察する条件を整え、動画やデータで比較してみる

- ・ まだ1事例であるが、要求を育てるためのアセスメントの方法として、有効なのでは・・・。

W型、M型、N型を他の子どもで見えてみると？

## ■ 今後の見通し



- 学習記録としてのiPadの有効性。
- 外界に働きかけようとする対象児の意欲の変容を、学校だけでなく家庭も含めた今後の日常生活にどのようにして繋がられるか、保護者と検討する必要がある。

ご清聴ありがとうございました

